

特殊な設計の概要を示す書類

1 高架橋・トンネルの標準的断面図

高架橋及びトンネル区間については、超電導磁気浮上式鉄道特有の施設（ガイドウェイ）を設ける必要があり、更に高架橋区間については必要に応じ、防音防災フードを設置するとともに、隣接する一定の空間を緩衝帯として確保する。（図－1 参照）

2 ガイドウェイ

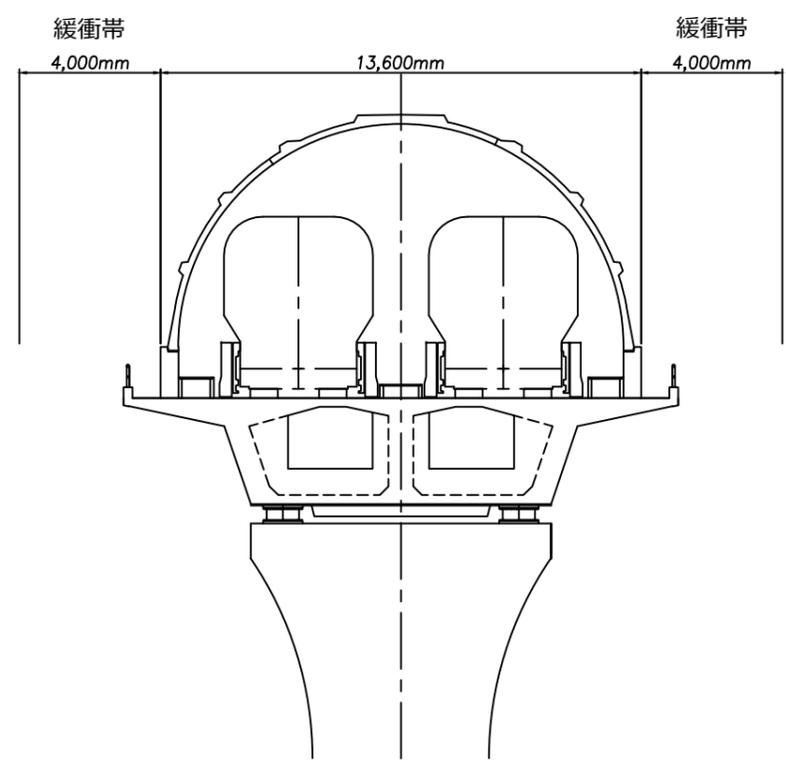
車両を支持、案内、推進及び制動する機能を持ち、地上コイル（浮上コイル及び推進コイル等）、ガイドウェイ側壁、支持車輪走行路、案内車輪走行路及び伸縮継手で構成する。（図－2 参照）

3 非常口

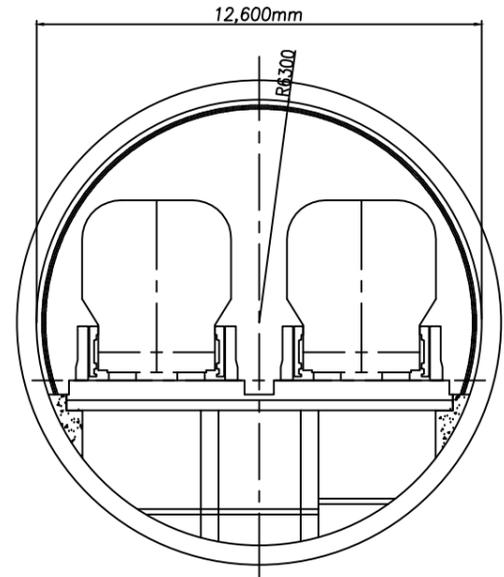
地下駅と連続するトンネル区間には、換気装置等を備えた非常口を設置する。
（図－3 参照）

高架橋・トンネルの標準的断面図

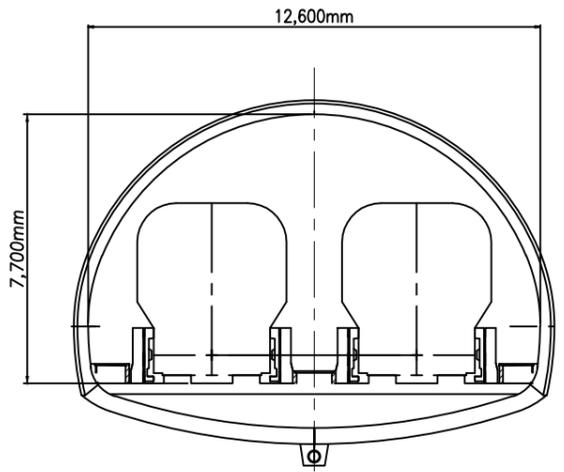
正面図(防音防災フード)



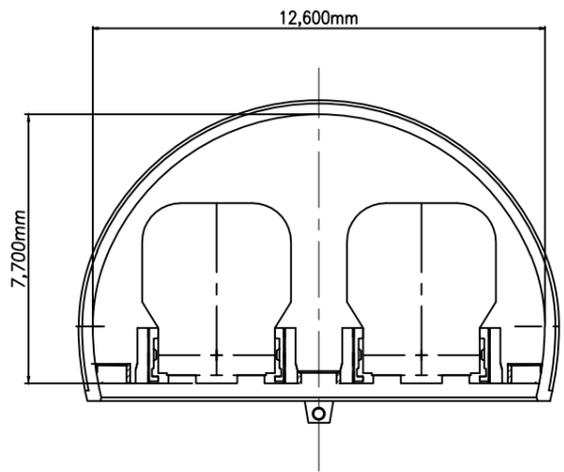
正面図(都市部トンネル)



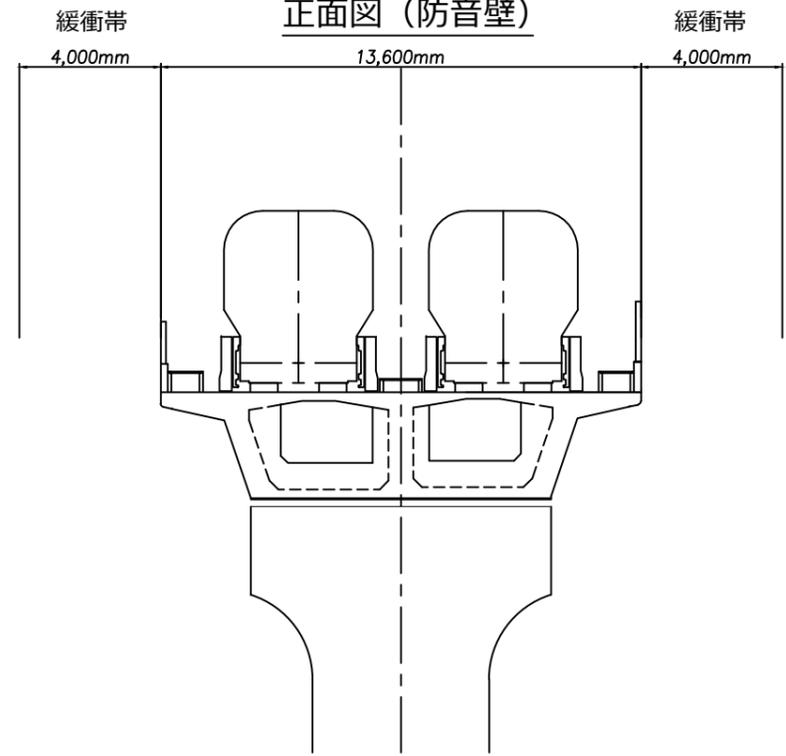
正面図(山岳部トンネル)
インバートあり



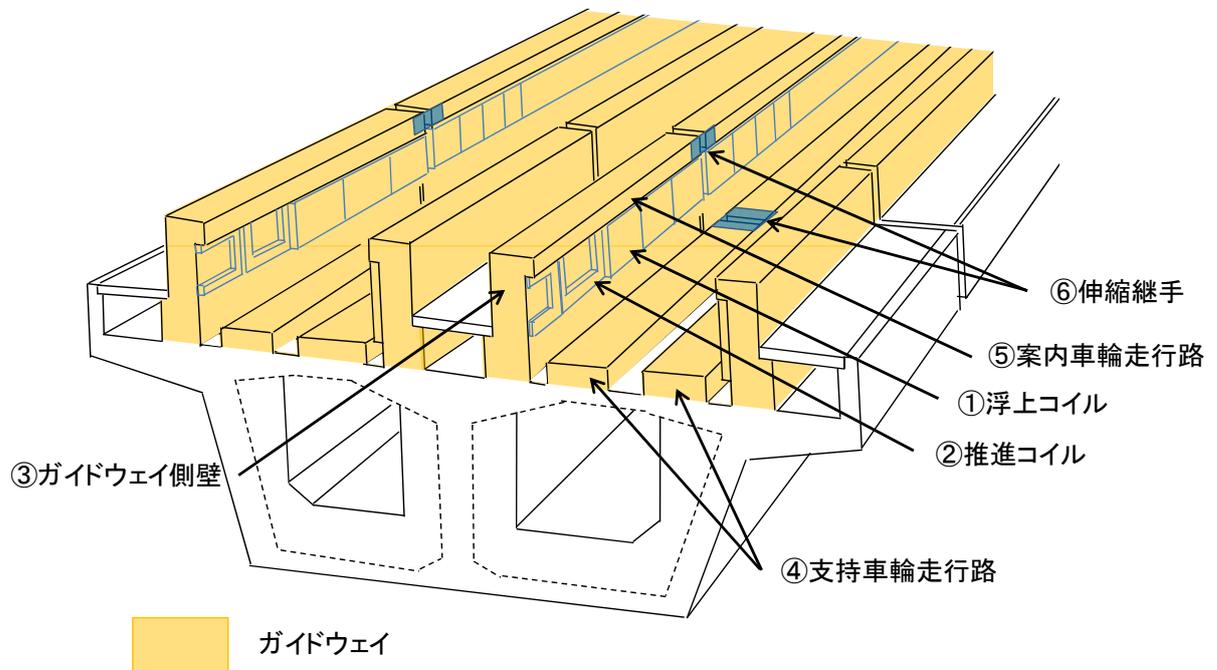
正面図(山岳部トンネル)
インバートなし



正面図(防音壁)



ガイドウェイ 概要図



名 称		機 能
地上コイル	① 浮上コイル	車輪等を通常使用しない速度において、車両の超電導磁石との間の電磁的作用により、車両の支持及び案内を行う浮上装置及び案内装置の地上設備
	② 推進コイル	車両の超電導磁石との間の電磁的作用により、車両の推進及び制動を行う動力発生装置の地上設備
③ ガイドウェイ側壁		地上コイルを設置するガイドウェイ底面と直角かつ直線の壁であって、案内車輪走行路を含むもの
④ 支持車輪走行路		車両が車輪走行する場合に、車両を支持するガイドウェイ底面の支持車輪等の走行路
⑤ 案内車輪走行路		車両が車輪走行する場合に、車両を案内するガイドウェイ内側面の案内車輪等の走行路
⑥ 伸縮継手		土木構造物間や分岐桁等において、隣り合う支持車輪走行路及び案内車輪走行路間の離隔が大きい箇所を接続する継手

非常口 標準図

